

# AIRHEADS通信

vol.

68

## デジタルが進む破壊、その先に必要な“体験”とは？ APAC Atmosphere 2018探訪記【第一回】

平素より「Airheads通信」をご愛読いただき誠にありがとうございます。  
本号は、11月よりハイタッチSE部に配属される予定の高木がお伝えいたします。

早いもので入社してから半年以上が経ちましたが、  
あっという間に感じられるほどArubaで充実した毎日を過ごしています。

そんな私の趣味の一つがサッカー観戦です。  
先日は、同期の仲間と日本代表—ウルグアイ代表の試合を観戦しに  
埼玉スタジアムに行ってきました。  
メンバーが若返り、自分と歳の近い選手が活躍する姿を見て刺激を受けました！



そんな中、試合中気になることが。  
試合の動画をSNSにアップしようとしたのですが、スタジアムのフリーWi-Fiが無い...  
一部キャリアのWi-Fiはあるようなのですが...結果として断念することに。

仕事終わりに直で向かったのでお腹はペコペコ。

まあ、当然なのですが、ハーフタイムの売店は長蛇の列で、こちら結果として断念せざるを得ない...

## こんなときこそ、ArubaのAPとBeaconが導入されていたらなあ...

本気で思ったものです。

年明けには、間もなく完成予定のイングランドにあるトッテナムのホームスタジアムに行って、Arubaの無線ソリューションを体感してくる予定です！もちろんプライベートで！！

仕事がいつでも忘れられない、高木がお伝えしました！

## デジタルで進む破壊、その先に必要な“体験”とは？

### APAC Atmosphere 2018探訪記【第一回】



本社の社食に出る絶品カレーを食べに来た大輔が、そのきっかけとなったAPAC Atmosphere 2018の話題を持ち出したことで、参加できなかった悔しさがあふれる美咲。

タイで開催されたAPAC Atmosphere 2018、大輔にとってはどんな発見があったのか、どうぞ期待！



#### 大輔（だいすけ）

A市役所のIT推進室から転職して、現在は世界的なお菓子メーカーであるD&W社の情報子会社に転職。ネットワーク統括部のメンバーとしてグローバルなIT基盤の運用管理を担う。実際にはITの知識があまりなく、いつも周囲に頼ってばかりいる。



#### 美咲（みさき）

大輔と同じくA市役所職員から転職した、もと大輔の部下。大輔が所属する情報子会社の親会社にあたる、グローバル本社のD&W社システム企画部に所属。社会人歴はわずか3年ほどだが、平成生まれのデジタルネイティブ世代として、ITの知識は豊富。



#### ディーン

D&W社のシステム部門に在籍する留学生・インドネシア人。ネットワークやセキュリティのスペシャリストながら、日本の文化に傾倒、大輔や美咲よりも日本のカルチャーに詳しい。



美咲くん、おはよう。



おはようございます、大輔さん。今日は何用で？



な、なんか用事がないと来ちゃいけないの？



そりゃそうですね。だって会社が違うんですから。  
情報子会社の人が親会社に顔出すのは普通ではありますけど。



いやね、確かに用事がないかといわれると...まあないんだけどね。



やっぱり。



あえて言うなら、社食のカレーがおいしいんだよね、親会社は。



ああ、確かに。  
グローバル企業なのでハラル料理としても用意されていますから。



そうそう、それをいただきに来ているのさ！！



甘いもの好きの大輔さんにしては珍しい。どうしたんです？



いやさ、この前タイに仕事で行ったんだよね。  
そしたらタイカレーがおいしくて！！





そういうことなんですか？でも、何の用事でタイに行ったんです？



あ、それ聞いちゃう？実はね、Arubaのイベントがあったんだよね。「APAC Atmosphere 2018」ってやつ。



あれ？また私呼ばれてない！！何で大輔さんばかり呼ばれるんですかね。



まあ、それは僕の人徳、というか実力、というかインフルエンサーとしての存在感、というか。



ま、その辺にしておきましょう。で、イベントはどうでした？



いやー、盛り上がっていたね！さすがアジアパシフィック全体のイベントだけあるよ。お国柄もあるのかもしれないけど、アツかったねえ、タイは！



へー、でもどんなことがメッセージとして出ていたんですか？



ここ10年ほどの間に“digital destruction（破壊）”が起こったというのが冒頭から言われていたね。



破壊...なかなかセンセーショナルな。



小売りではAmazonとかアリババが、ホテルではairbnbがデジタルによって業界を大きく破壊したというわけ。



確かに、業界そのものが大きく変革されていますからね。



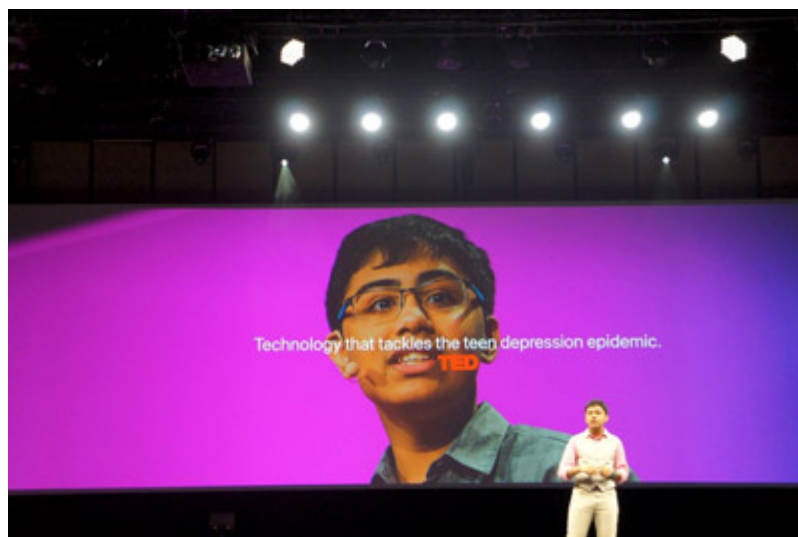
そこで、物理的な環境でデジタルをどう融合させていくのか、素晴らしい体験はどう作ってあげればいいのかということが盛んに言われていたよ。とにかくエクスペリエンス、つまり“体験”が重要だと。



なるほどね。



あとね、14歳のプログラマーがAIについて語っていたよ。すごくない？ 14歳が大舞台で語るんだから。ま、内容は覚えてないけど。



マシンラーニングをメンタルヘルスの世界に適用したいという熱い思いを持った14歳でシタよ。



ディーン！？そうか、ディーンも向こうに行っていたのね。



そうなん德斯、例によって大輔サンだけだと頼りない德斯から。



まあそれは間違いないな。



簡単に納得しないでくださいよ。他には何かありました？



1日目のセッションだと、「NetInsight」や「Introspect」あたりかなあ。  
どの辺が面白いかといわれると困るんだけど。



NetInsightであれば、まずはノーマルな状況は定義したうえで検知するアノマリ  
ディテクションなどが役立つそう德斯し、現状の無線環境をクラス分けして最適  
な環境を提供するWi-Fiのベンチマークなども便利そうデシタ。  
新たな環境を提供する際に前後で比較してくれるimpactValidationなんかも、絶  
対に役立つと思いますよ。



さすがディーン。情報盛りだくさんね。



僕も出てたけど、参加者からの質問がすごく出ていたね！ほかの実績と比べて自  
動的に無線環境を最適にしてくれるNetInsightに興味があるんだなって。まあ、  
無線環境を最適化することがシステム部門の本質的な役割じゃないということかな。  
快適に使える環境が自動化できるのであれば、ぜひそうしたいだろうし。



ユーザーのふるまいを検知する「Introspect」では、ユースケースの紹介が中心  
のセッションに出まシタよ。ヘルスケア企業や航空会社、ソフトウェア企業など  
で使われているようで、いろんな効果が示されていまシタ。



ふるまい検知は、どうかなって。僕はいらなかなって。



それは大輔さんが変なことをしている自覚があるわけでしょ？



うぐ...まあ、それは置いておいて。そうそう、スイッチの話題もあったかな。



これからIoTデバイスなどが数多くつながってクルと、無線もそう德斯が有線ス  
イッチもいろいろ見直さないといけない德斯からね。



その辺を見越したセッションがあったわけね。  
これからのスイッチってどの辺が必要なのかしら。



今やPoEスイッチが多くなってきていますので、ポート当たりの電源供給がどこまでできるかは見ておく必要があります。WEBカメラなどもPoEスイッチ経由で接続することもあるため、どのくらい供給できるのか、長く使うためにもしっかりと見極める必要があります。



そうそう、今はポート当たり60w供給できるものも標準化されているからね。中には90wなんていうスイッチもあるみたいだし。



ポート当たりの電源供給量って重要なんですねえ。



今年から来年にかけて、IEEE802.11ax対応のチップも出てくるノデ、そうすると電源容量もそうですが、スピードについても考慮がイルかと。1Gbps以上がサポートできるものはもちろんデスし、今だとマルチギガビット対応なんてものも選択肢として考えるべきかと。



いや、ネットワーク関連のネタは、いろいろ尽きないわね。やっぱりそういうイベントで得られる情報っていいなあ。今度こそ私も行きたいんですけど。



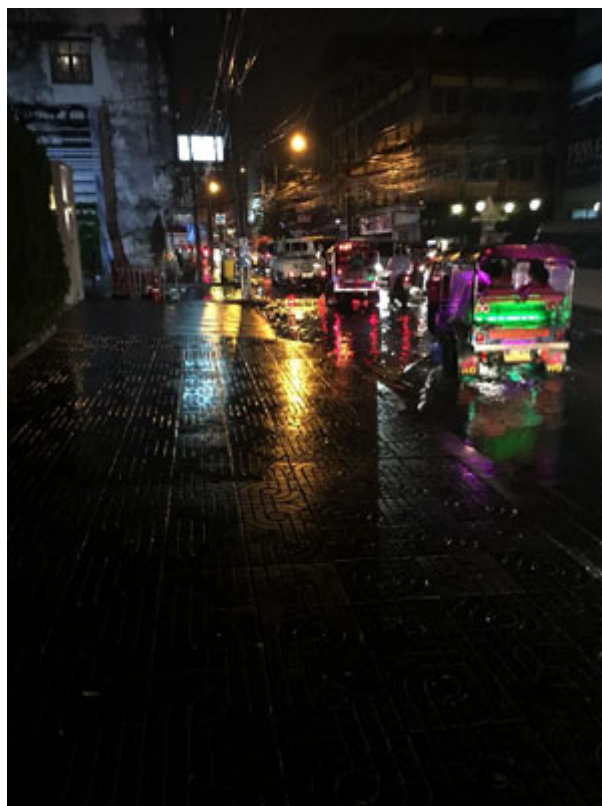
まあいいことばかりじゃないよ。  
到着した初日からスコールで、結局毎日雨が降るんだもの。



今って雨季でしたっけ？



そうそう、だって道路冠水していたもの。もうびしゃびしゃ！！





これは結構な雨ですね。



でも道路が冠水するなんてなかなかないから、ぱちやぱちや遊んでいたらさ。知り合いからすぐに洗った方がいいって。



まあ衛生的に考えると、あまり水遊びする環境ではないでしょうからねえ。



雨季（ウキ）のタイで、ウキウキ、でも現地で浮き（ウキ）まくってた、みたいな？



来ましたね、強烈なギャグが...

===== 【おしらせ】 =====

Airheadsアカデミーシーズン2の動画を公開しました！

下記URLよりご覧いただけます。

<https://www.it-ex.com/distribution/securitynetworksolution/arubabiz/airheads-japan/>

=====

## バックナンバー

- ▼ 見えるから解決！無線LANトラブル1 うまくつながらない (vol.1~2)
- ▼ 見えるから解決！無線LANトラブル2 遅くなったように感じる！ (vol.3~6)
- ▼ 予知できるから安心！無線LANトラブルの回避トリガー設定編 (vol.7~10)
- ▼ コントローラ内蔵APが現場を救う！無線LAN導入のススメ (vol.11~21)
- ▼ 認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ (vol.22~25)
- ▼ Office 365/Skype for Businessによるワークスタイル変革に最適な無線LANの勘所 (vol.26~28)
- ▼ パブリックに出せないインフラに俊敏性と拡張性を実現、フレキシブルキャパシティ (vol.29~31)
- ▼ それ選んじゃダメなの！？後悔しない“クラウドWi-Fi”選びの視点 (vol.32~34)
- ▼ WannaCryの対策がワカラナイ... HPE Aruba的ランサムウェア対策のススメ (vol.35)
- ▼ 失敗事例に学ぶクラウドWi-Fiの落とし穴 大輔が見た真実 (vol.36~37)
- ▼ 大輔的シリコンバレー見聞録 (vol.38~40)
- ▼ もう取り寄せた？無料入手「HPE Networking製品カタログ」がすごい件 (vol.41)
- ▼ “犯人は無線”冤罪を証明するClarityって何？ (vol.42~43)
- ▼ 大輔が行く！マカオ「APAC Atmosphere 2017」ルポ (vol.44~46)
- ▼ 慶應義塾大学が5種類のAPを使い分けるわけ...事例探訪 (vol.47)
- ▼ IoT時代のネットワークづくりに貢献「ArubaOS 8」って何がスゴイの？ (vol.48)
- ▼ 今年の学びを総決算！リーナ通信2017年振り返り (vol.49)
- ▼ 大輔的シリコンバレールポ (vol.50~54)
- ▼ “SDNその先へ” (vol.55~58)
- ▼ クラウドWi-Fi事例探訪 (vol.59~60)
- ▼ 再考すべきLANスイッチ選択 (vol.61~62)
- ▼ 「Airheadsアカデミー」体験記 (vol.63~64)
- ▼ Aruba本社研修レポート (vol.65~66)
- ▼ 漫画とフローチャートで最適なLANスイッチ選びを支援！LANスイッチ選びのススメ (vol.67)

バックナンバーは、下記サイトにて公開しております。

<https://www.hpe.com/jp/ja/networking/mailmagazine.html>

※最新版が掲載されていない場合もありますが、随時掲載して参りますので後日ご確認ください。